

昔おきなわ風景探索

沖縄県公文書館所蔵の写真と空中写真

War Theatre #11 (Shuri, Okinawa, Ryukyu Retto) BOMBING (over) Evaluation Board, SNPA, Orlando Army Air Base, Orlando, Florida. Released - JLN - 29 Jan 47

1945-46 年頃



地図を表示

Q. どこでしょうか?



(写真番号：14-12-3をカラー処理)

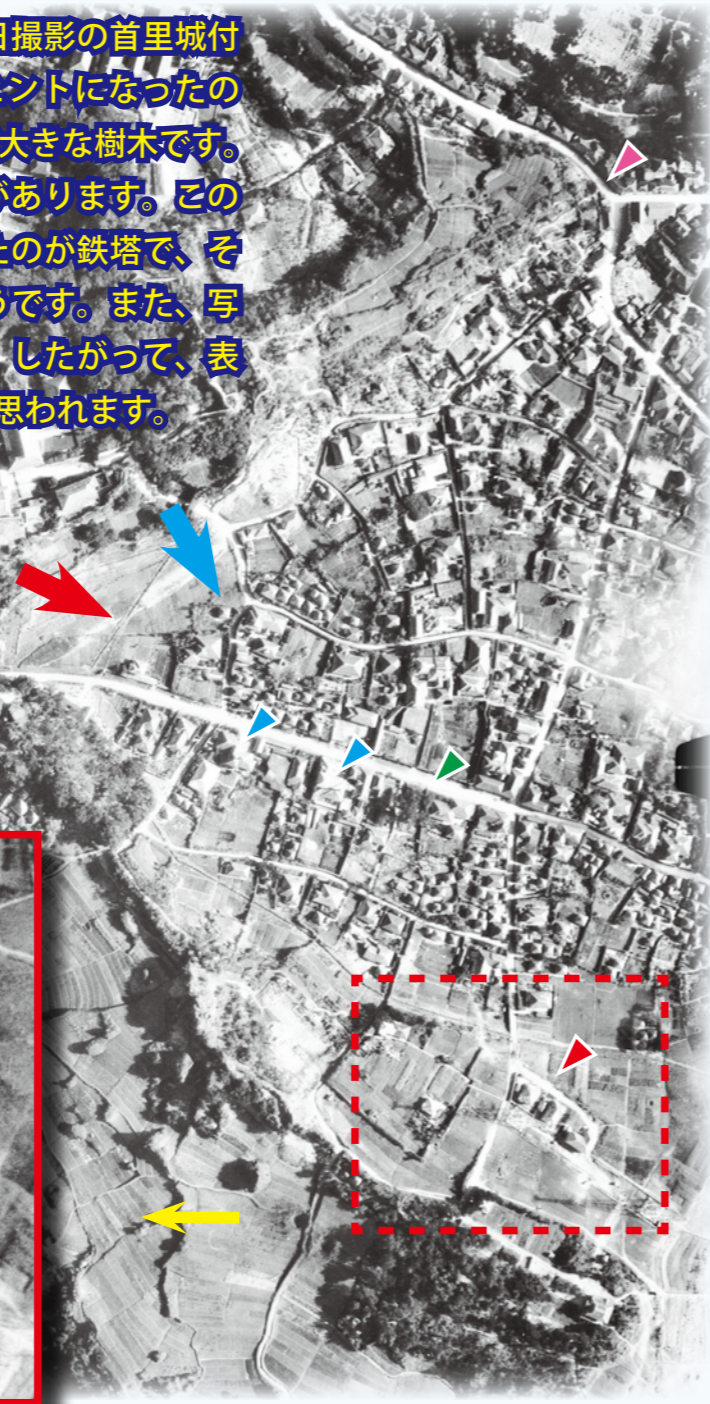
首里城跡

写真は首里城から首里崎山町を撮影したと思われる風景です。複数の煙突が確認でき、泡盛の製造の様子が見えます。場所の特定につながったのは、背景の山もありますが、写真の右側には鉄塔が二本確認されます。空と重なってはいきりませんが、基礎部分がわずかにみえます。撮影年ははっきりしません。少しでも草木が回復している様子やまた人影がまったくみられないことから、1945年後半から1946年頃の住民が首里に戻る前と思われます。

表紙で示された場所について、1945年4月2日撮影の首里城付近の空中写真からみえます。位置確認のヒントになったのは鉄塔と道路沿いの大きな三本の煙突、それに並ぶ大きな樹木です。鉄塔の位置を▼で示します。現在は、城南小学校があります。この部分を拡大して赤枠に示します。枠内の▲で示したのが鉄塔で、その影もみえます。▼は煙筒、▼は大きな樹木のようにです。また、写真①でさらに煙突や鉄塔との位置が確認されます。したがって、表紙は、赤矢印から、写真①は青矢印から撮影したと思われます。

1945年4月2日

(資料コード:KS00000093 [ON27835 その 063])



(写真番号:06-61-1)

1945年6月20日

前頁の破壊前崎山町の写真と破壊後（1945年6月20日）の写真を示しました。三角記号や矢印は前頁と同じです。▼は現在のJA おきなわ付近、▼はウフカクジャーの交差点付近です。①は米軍の説明によると「破壊された首里城のアーチ道の間から見える首里放送局の塔」となっており、②は同じ鉄塔だと思われます。③④は1942年3月19日に首里寒川に開局した日本放送協会の鉄塔と思われます。④の右側遠景は松川付近の坂、さらに遠方には旧真和志村、那覇市が広がっているようです。



① 継世門付近から崎山町をみる (1945年6月) (写真番号:03-10-1)



② 崎山町にあった鉄塔 (1945年6月11日) (写真番号:06-49-1)



③ 首里観音堂 (▼) 付近にあった鉄塔 (▲) (1945年4月2日) (資料コード:KS00000093 [ON27835 その 061])



④ 破壊された「首里無線塔 (米軍説明)」 (1945年4月28日) (写真番号:87-27-2)

